

## 循環型社会づくりの達成度合いを知るために

循環基本計画は、ごみと資源という、量・数字で表しやすい行政分野を対象にしています。そこで、計画に記載された取組が成果を上げているのかを数値で把握することによって、より的確に計画を実施し、また、見直すための指標を作成しています。この指標は、右の2つの類型に分けられます。

- ✓ **【物質フロー指標】**：私たちがどれだけの資源を採取、消費、廃棄しているのかという我が国の経済社会における「ものの流れ（物質フロー）」に関する指標。
  - ✓ **【取組指標】**：物質フロー指標のみでは捉えられない、様々な主体による循環型社会づくりのための取組に関する指標。
- 循環基本法を支える法体系に含まれる各種リサイクル法等、他の法律・制度の達成目標であるものも含む。これらの指標を見ることによって、循環型社会づくりを進める上で必要な取組をより具体的にイメージすることが可能。

### 物質フローの構成要素

項目	定義	出典等	
入口	① 総物質投入	天然資源等投入量と循環利用の和	
	② 天然資源等投入	国内資源と輸入の和 国内で採取される資源と国内に輸入される資源及び製品の和	「資源・エネルギー統計」（経済産業省）、「貿易統計」（財務省）、「作物統計」（農林水産省）等を用いて推計。
	③ 循環利用	再生利用のうち自然還元以外のもの	「廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用実態調査報告書（廃棄物等循環利用実態調査編）」（環境省）
循環	④ 含水等	天然資源等投入量には含まれないが、廃棄物等に含まれる水分経済活動に伴う土砂等の埋没投入（鉱業等の汚泥及び鉱さい）等	入口側で計上されていない「含水等」の量を補正するもの。
	⑤ 輸出	再生利用のうち、自然還元以外のもの	輸出
出口	⑥ 蓄積純増	建築物、耐久財など、経済活動の中に蓄積するものについて、ある年に新たに蓄積したもののから、同年に廃棄物等となったものを除いたもの。	物質フローの入口側と出口側の差分から推計。 【推計式】(①+②)-(③+④+⑤+⑥)
	⑦ エネルギー消費及び工業プロセス排出	化石資源やバイオマス資源（廃棄物等を除く。）がエネルギーとして利用されて排ガスや排水になった量、鉄鉱石や石灰石から分離する酸素や二酸化炭素など、工業プロセスでの物質変化に伴い排出されるもの。	「総合エネルギー統計」（経済産業省）、「特定産業種別消費動向統計」（経済産業省）等を用いて推計。
	⑧ 食料消費	人の食料や家畜の飼料のうち、直接あるいは取り込まれたものに廃棄物等となるものを除いたもの	入口側と出口側の食料に関するデータ（資源消費量、廃棄物発生量等）を用いて食料の消費量を推計。 「ポケット肥料要覧」（農林水産省）を用いて推計。
	⑨ 廃棄物の発生	農地に散布した肥料の量 廃棄物等の発生量	「ポケット肥料要覧」（農林水産省）を用いて推計。 「廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用実態調査報告書（廃棄物等循環利用実態調査編）」（環境省）
	⑩ 減量化	廃棄物を処理する中で国内処理により減量化した量。たとえば、廃棄物を産業物発電付き施設で燃焼したために減量化した分。	
最終処分	直接または中間処理後に最終処分された廃棄物の量		

### 取組指標の例

入口	国民一人当たりの資源消費量	一般廃棄物の減量化
	1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	事業系ごみ排出量
	生活系ごみ処理の有料化実施地方公共団体率	生活系ごみ処理の有料化実施地方公共団体率
	2Rの取組状況	レジ袋減速率（マイバック持参率） 詰替・付替用製品の出荷率 びんのリユース率の推移 リユース・シェアリング市場規模
循環	一般廃棄物のリサイクル率	
	使用済小型電子機器等における発電・熱利用の状況等	
出口	優良認定された産業廃棄物処理業者数	
	不法投棄の発生件数・投棄量等	
その他	各主体の取組に前目した指標等	
	国民・循環型社会に関する意識・行動 事業者等：環境マネジメント等の実施等 国：各種リサイクル法の目標達成状況	

### “隠れたフロー”とは？

金鉱石1トンには数グラムの金しか含まれません。数グラムの金をとるために生じたり使用したりした資源の流れを「隠れたフロー」と呼び、この隠れたフローを含めて製品などを得るために必要とした資源の量を「関与物質総量」と呼びます。第三次循環基本計画の物質フロー指標では、この「隠れたフロー」を考慮した循環利用率を導入しています。

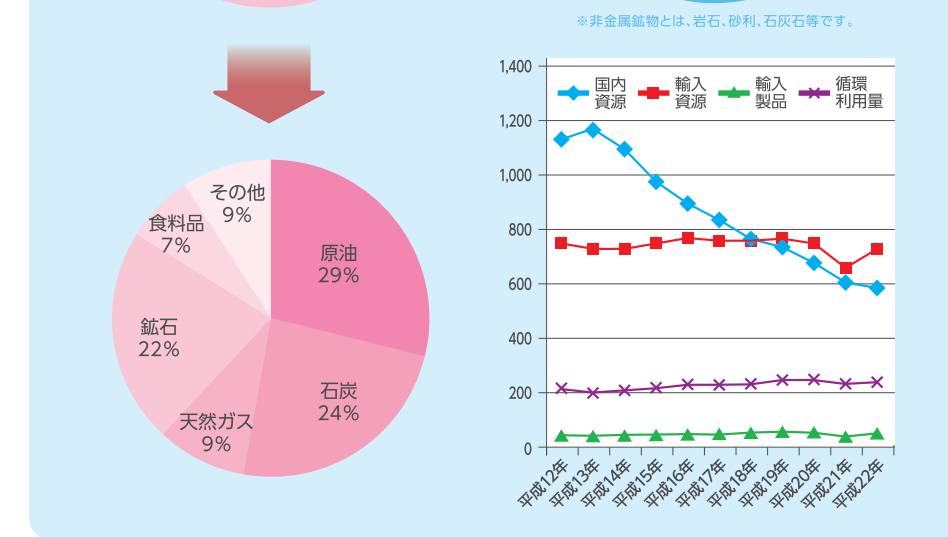
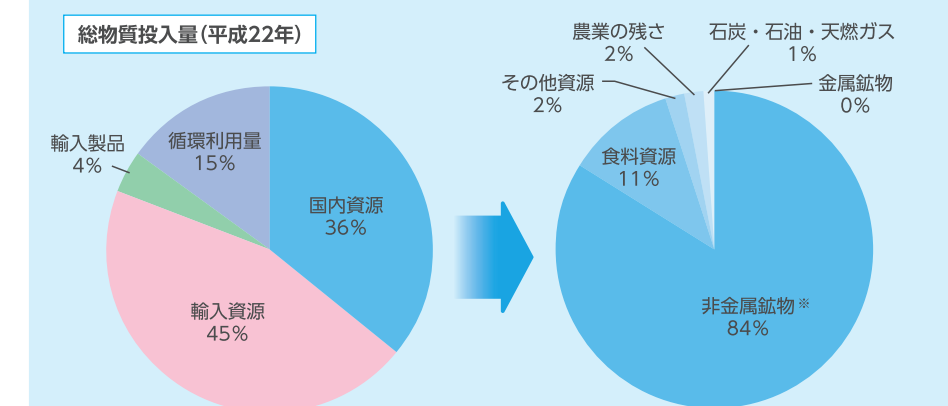
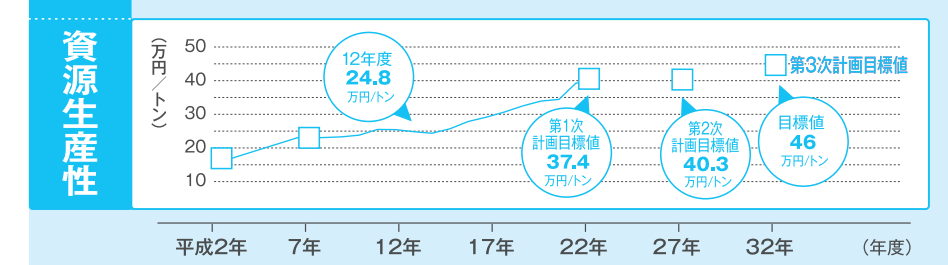


## 循環基本計画の「物質フロー指標」

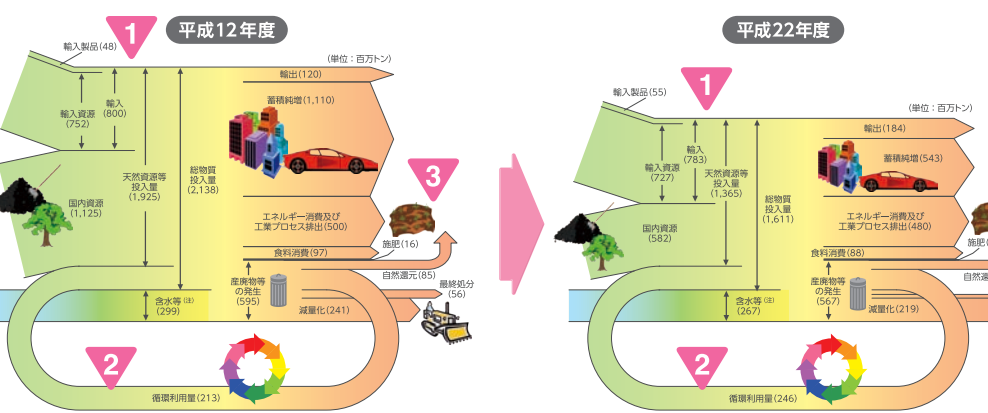
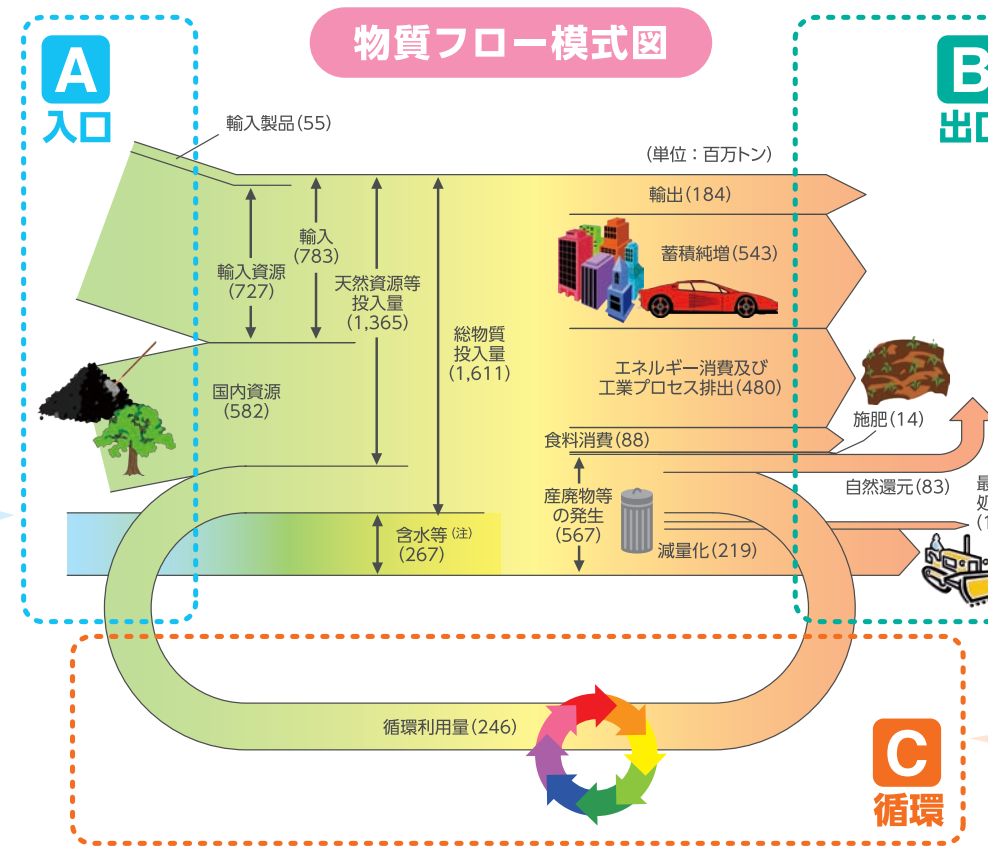
循環型社会を構築するためには、我々がどれだけの資源を採取、消費、廃棄しているのかという我が国の経済社会におけるものの流れ（物質フロー）を知ることが第一歩となります。これを的確に把握することで、廃棄物等の発生抑制や物質の循環利用、さらには社会に投入される物質全般の効率的な利用を進めることができ、今後の政策立案などにきわめて有益な情報を得ることができま。このため、基本法では、物質フローの異なる断面である「入口」「循環」「出口」に関する指標について目標を設定してきました。

- ✓ **【入口】の達成度合いを示す資源生産性**：一定量当たりの天然資源等投入量から生み出される実質国内総生産（実質GDP）を算出することによって、産業や人々の生活がいかに物を有効に使っているかを総合的に表す指標。
- ✓ **【循環】の達成度合いを示す循環利用率**：経済社会に投入されるものの全重量のうち循環利用量（再使用・再生利用量）の占める割合を表す指標。
- ✓ **【出口】の達成度合いを示す最終処分量**：廃棄物の埋立で量であり、廃棄物の最終処分場の確保という課題に直結した指標。

### A 入口



資源生産性などはいずれも改善傾向にあります。その内訳をみていくと、非金属鉱物を中心とする国内資源の投入量は半減以下になっているのに対し、原油などの枯渇性資源を中心とする輸入資源の量は横ばいとなっており、枯渇性資源に関する取組が不十分となっています。

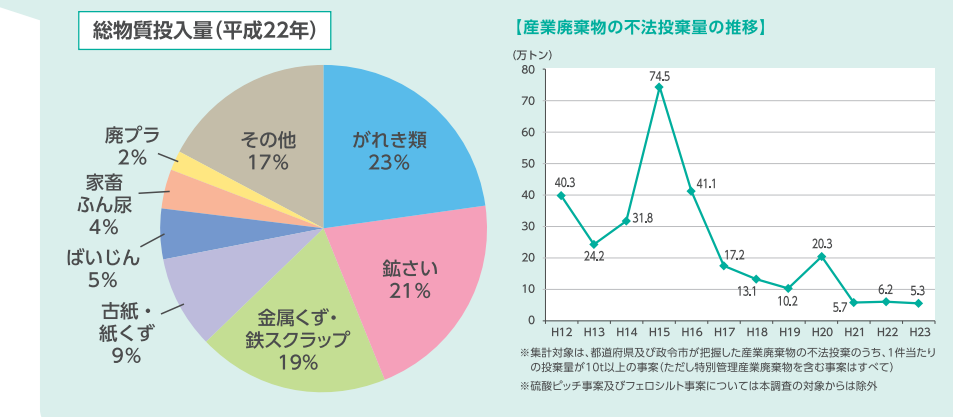
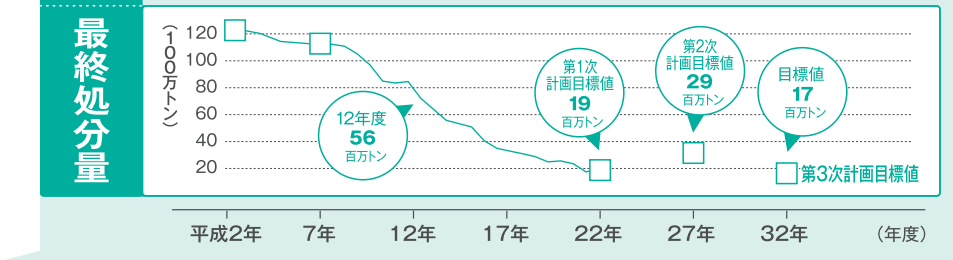


(注) 含水等：廃棄物等の含水等（汚泥、家畜ふん尿、し尿、廃液、廃アルカリ）及び経済活動に伴う土砂等の埋没投入（鉱業、建設業、上水道業の汚泥及び鉱さい）

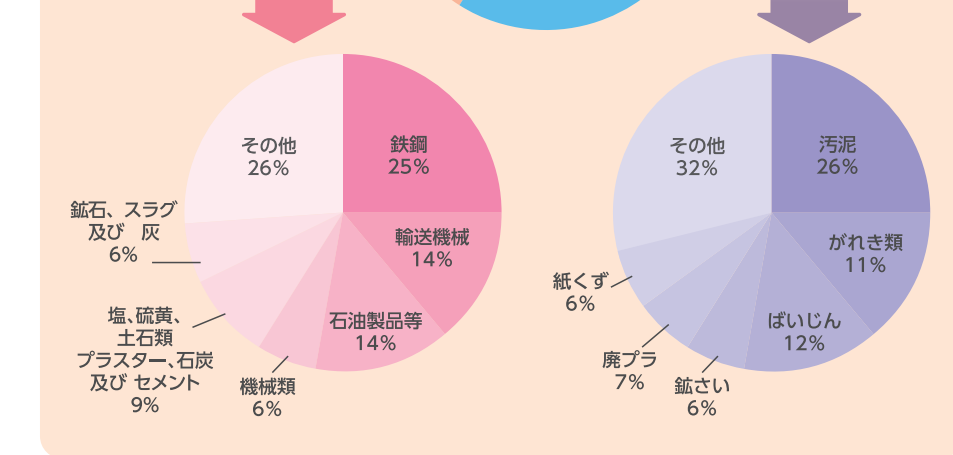
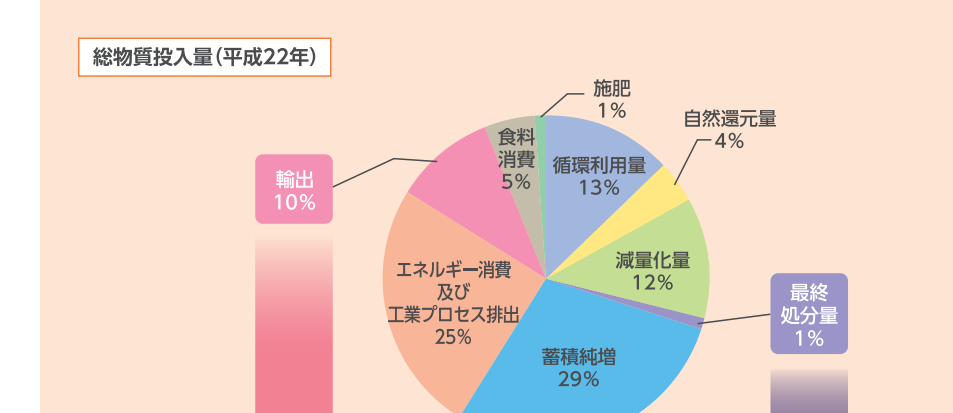
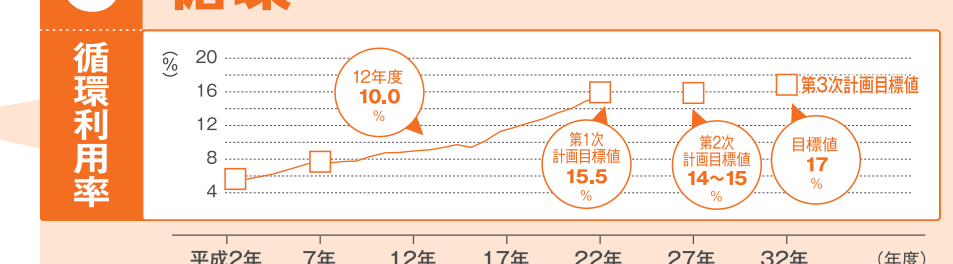
### こう読む！物質フロー

- 1 「入口」の「天然資源等投入量」の幅が狭いほど、消費する資源が少ない社会
  - 2 「循環」の「循環利用量」の幅が広いほど、ものを大切に・何度も使う社会
  - 3 「出口」の「最終処分」の幅が狭いほど、ごみの埋立量が少なくて済む社会
- これら3つが同時に成り立つことが重要です。

### B 出口



### C 循環



## 循環基本計画の「取組指標」

### 知っていますか？～身近な指標～

循環基本計画は、私たちの生活に密接に関わることも取組指標として取り上げています。たとえば、「1人1日当たりの家庭系ごみ排出量」、「生活系ごみ処理有料化実施地方公共団体率」などです。

「1人1日当たりの家庭系ごみ排出量」は、国民のごみの減量化への分別収集の努力をあらわす指標です。循環基本法が策定された平成12年度を基準年として、平成32年度に約25%削減されることを目指しています。

「レジ袋減速率（マイバック持参率）」や「詰替・付替用製品出荷率」、「リユース・シェアリング市場規模」は、国民の2R（リデュース・リユース）に関する取組状況を捉えるための取組指標です（これらの指標は、取組の進展状況の推移をみるための指標であり、目標は設定していません）。「生活系ごみ処理有料化実施地方公共団体率」は地域における廃棄物の発生抑制を進めるための方策としてのごみ処理の有料化の推移をみるための指標です（目標は設定していません）。

### 知っていますか？～私たちにできること～

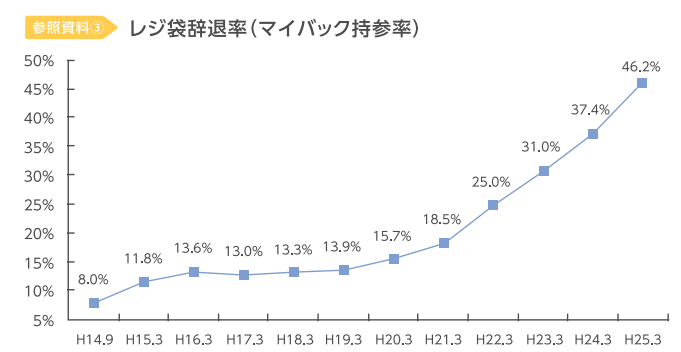
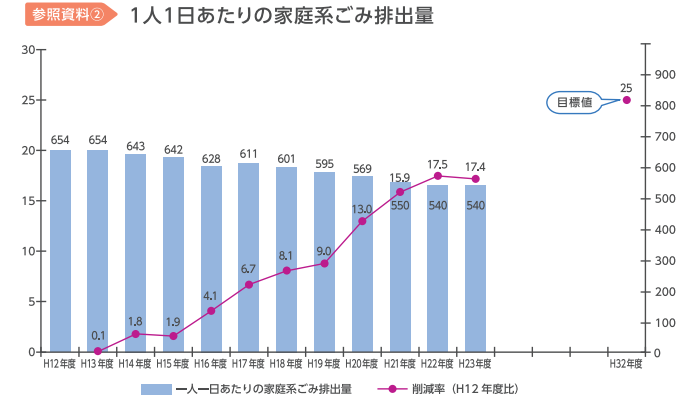
循環基本計画は、私たちに、「循環型社会づくりの担い手でもあることを自覚して行動するとともに、より環境負荷の少ないライフスタイルへの変革を進めていくこと」を求めています。ぜひできることから少しずつ取り組んでいきましょう。

### 私たちにできる取組

- ✓ ごみの減量化や分別排出の実施
- ✓ 廃棄物、廃家電等の適正なルートでの排出
- ✓ マイバッグ、マイボトルの利用、詰替製品・簡易包装・リユースびんの選択等による容器包装の削減
- ✓ 食材の使い切りや、積極的活用
- ✓ 木材等の再生可能な資源を利用した製品や再生品の優先的な購入

### 私たちにも身近な取組指標の例

- 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量
- 生活系ごみ処理有料化実施地方公共団体率
- レジ袋減速率（マイバック持参率）
- 詰替・付替用製品の出荷率
- リユース・シェアリング市場規模
- 具体的な3R行動の実施率



出典：日本チェーンストア協会HP/日本チェーンストア協会の環境問題への取り組み「循環型社会の構築」への取り組み レジ袋減速率の推移より作成  
レジ袋減速率：チェーンストア協会加盟店でレジを通した客のうちレジ袋をもらわなかった客の割合

